

## 市民活動団体と地域との連携に関するアンケート調査実施要領（案）

### 1 調査の目的

市民活動団体及び地域の現状を把握し、第 9 期小田原市市民活動推進委員会への諮問事項「市民活動団体の力をまちづくりに生かす方策について」の検討における基礎資料とすることを目的として実施する。

### 2 調査の対象

- (1) UMECO登録団体 約 400 団体
- (2) 市内NPO法人（(1)を除く）約 60 団体
- (3) 地域コミュニティ組織 78 人（3 人×26 地区）

※いずれも令和元年 10 月末日時点で存在する団体等

### 3 実施方法

区分	配布方法	回収方法
(1) UMECO登録団体	郵送	返信用封筒
(2) 市内NPO法人		
(3) 地域コミュニティ組織	会議の場で代表者に手渡し	

### 4 調査スケジュール

実施要領の検討	10 月 25 日（第 3 回会議）
実施要領の確定	11 月上旬
調査票の配布	11 月中旬
調査票の回収	12 月中旬まで
集計・分析	12 月中旬から 1 月上旬まで
結果報告	1 月中旬（第 4 回会議）

### 5 依頼文及び調査票

別添のとおり

令和元年 11 月 日

各 位

小田原市市民部地域政策課長  
( 公 印 省 略 )

市民活動団体と地域の連携に関するアンケート調査の実施について（依頼）

晩秋の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本市では諮問機関である市民活動推進委員会において、「市民活動団体の力をまちづくりに生かす方策」について、研究を行っております。

このため、本委員会では、市民活動団体とまちづくりの現場を担う地域コミュニティ組織の双方に対し、連携に係る現状や今後の希望等をお伺いし、その結果を踏まえて、方策に係る研究を深めていきたいと考えております。

つきましては、大変お忙しいところ恐縮ですが、貴団体にもご協力いただきたく存じますので、別紙調査用紙にご記入いただき、12月9日（月）までに、同封の封筒にてご回答くださいますようよろしくお願いいたします。

なお、本調査の結果については公表を予定していますが、団体が特定されるような公表はいたしません。また、両者の調整役を担うコーディネーターを希望されるなど、貴団体の活動を支援するのに必要と認められた場合は、その役割を担うおだわら市民交流センターUMECOと情報を共有させていただくことがありますので、ご了承ください。

事務担当：市民活動推進係

T E L 0465-33-1458

F A X 0465-34-3822

電子メール [shimin-k@city.odawara.kanagawa.jp](mailto:shimin-k@city.odawara.kanagawa.jp)



Q 9 地域で活動するにあたり、期待することは何ですか。(以下から複数選択可)

※Q5で「①活動したい」と答えた方のみお答えください。

- ① 団体のPR ② 活動理念への共感 ③ 会員数の増加 ④ 活動の場の拡大 ⑤ 資金の確保  
⑥ その他 ( )

Q10 地域で活動するにあたり、地域に負担してほしい費用はありますか。(以下から複数選択可)

※Q5で「①活動したい」と答えた方のみお答えください。

- ① ない(無償) ② 燃料費 ③ 教材費 ④ 材料費 ⑤ 交通費 ⑥ 会場費 ⑦ 人件費  
⑧ その他 ( )

Q11 連携を希望する相手はありますか。(以下から複数選択可)

- ① 自治会 ② 地域コミュニティ組織(自治会連合会単位のまちづくり委員会など) ③ 学校 ④ 企業  
⑤ 同じ分野の団体 ⑥ 違う分野の団体(分野 ) ⑦ その他 ( )

Q12 地域での活動を促進するためには、何が重要だと思いますか。(以下から複数選択可)

- ① 地域と交流する機会 ② 地域への紹介 ③ 調整の窓口となるコーディネーター  
④ 地域に関する情報提供 ⑤ 人員確保 ⑥ 資金支援 ⑦ 市民活動団体同士の連携  
⑧ その他 ( )

Q13 団体が地域で活動することを難しくしている原因は何だと思いますか。(以下から複数選択可)

- ① 費用面の調整が難しいため ② 日程等の調整が難しいため ③ 人間関係や慣例に対応できないため  
④ 市民活動のことを地域が正しく知らないため ⑤ 団体のことを地域が正しく知らないため  
⑥ 地域のニーズが分からないため ⑦ 地域にはニーズがないため ⑧ 団体が人手不足のため  
⑨ その他 ( )

### 3 UMECOについて

Q14 おだわら市民交流センターUMECOを利用したことがありますか。(以下から1つ選択)

- ① よく利用する ② たまに利用する ③ 以前利用したが今はしていない ④ 利用したことがない

Q15 UMECOでは、「地域で活動したい団体」と「団体の協力を得たい地域」を結びつけるコーディネート事業を行っており、協力いただける団体を一覧にした「市民活動登録団体名簿」を発行し、自治会に配布しています。このコーディネート事業や名簿のことを知っていましたか。(以下から1つ選択)

- ① 事業は知っていた ② 名簿は知っていた ③ どちらも知っていた ④ どちらも知らなかった

Q16 UMECOにどのようなことを望みますか。(以下から複数選択可)

- ① 場所の貸出 ② 相談窓口 ③ 交流機会の提供 ④ 研修機会の提供 ⑤ 情報提供 ⑥ なし  
⑦ その他 ( )

ご協力ありがとうございました。

恐れ入りますが、12月9日(月)までに同封の返信用封筒でご回答ください。

**ご回答先** 小田原市地域政策課 市民活動推進係

※このアンケートについてのお問い合わせは、☎0465-33-1458(直通)までお願いいたします。



Q 9 地域で活動するにあたり、期待することは何ですか。(以下から複数選択可)

※Q5で「①活動したい」と答えた方のみお答えください。

- ① 団体のPR ② 活動理念への共感 ③ 会員数の増加 ④ 活動の場の拡大 ⑤ 資金の確保  
⑥ その他 ( )

Q10 地域で活動するにあたり、地域に負担してほしい費用はありますか。(以下から複数選択可)

※Q5で「①活動したい」と答えた方のみお答えください。

- ① ない(無償) ② 燃料費 ③ 教材費 ④ 材料費 ⑤ 交通費 ⑥ 会場費 ⑦ 人件費  
⑧ その他 ( )

Q11 連携を希望する相手はありますか。(以下から複数選択可)

- ① 自治会 ② 地域コミュニティ組織(自治会連合会単位のまちづくり委員会など) ③ 学校 ④ 企業  
⑤ 同じ分野の団体 ⑥ 違う分野の団体(分野 ) ⑦ その他 ( )

Q12 地域での活動を促進するためには、何が必要だと思いますか。(以下から複数選択可)

- ① 地域と交流する機会 ② 地域への紹介 ③ 調整の窓口となるコーディネーター  
④ 地域に関する情報提供 ⑤ 人員確保 ⑥ 資金支援 ⑦ 市民活動団体同士の連携  
⑧ その他 ( )

Q13 団体が地域で活動することを難しくしている原因は何だと思いますか。(以下から複数選択可)

- ① 費用面の調整が難しいため ② 日程等の調整が難しいため ③ 人間関係や慣例に対応できないため  
④ 市民活動のことを地域が正しく知らないため ⑤ 団体のことを地域が正しく知らないため  
⑥ 地域のニーズが分からないため ⑦ 地域にはニーズがないため ⑧ 団体が人手不足のため  
⑨ その他 ( )

### 3 UMECOについて

Q14 おだわら市民交流センターUMECOは、市民活動を促進する役割を持っており、会議室等の貸出し以外にも様々な支援事業を実施していることを知っていますか。(以下から1つ選択)

- ① 知っていた ② 知らなかった

Q15 UMECOには市民活動団体の登録制度があり、登録いただくことで、活動エリア(無償のオープンスペース)が優先的に使用できたり、情報紙やイベント案内が届いたり、団体同士の交流会に参加いただけます。どのようなメリットがあれば、UMECOに団体登録しようと思いますか。(以下から複数選択可)

- ① 相談への対応 ② 交流会への参加 ③ 研修会への参加 ④ イベントへの参加(UMECO祭り等)  
⑤ 情報提供(内容 ) ⑥ 場所の貸出 ⑦ 登録しようとは思わない

Q16 UMECOに登録しようと思わない理由は何ですか。(以下から複数選択可)

※Q15で「⑦登録しようとは思わない」と答えた方のみお答えください。

- ① 県の相談窓口で十分 ② 他主体との交流がすでにできている ③ ほかに研修の機会がある  
④ すでに活動場所を確保している ⑤ 事業(イベント、情報紙等)に魅力を感じない  
⑥ その他 ( )

ご協力ありがとうございました。

恐れ入りますが、12月9日(月)までに同封の返信用封筒でご回答ください。

**ご回答先** 小田原市地域政策課 市民活動推進係

※このアンケートについてのお問い合わせは、☎0465-33-1458(直通)までお願いいたします。

## 市民活動団体と地域との連携に関するアンケート（地域コミュニティ組織）

組織名			
回答者氏名		連絡先（電話番号等）	

該当する番号に○印、または、該当箇所に記入してください。ご協力よろしくお願いします。

### 1 市民活動団体について

Q 1 貴組織では、市民活動団体や地域外のボランティアの協力がありますか。（以下から1つ選択）

① ある（団体名 _____）	② ない	③ わからない
④ 過去にはあった（団体名 _____）	（協力がなくなった理由 _____）	

Q 2 どのような事業における協力ですか。（以下から複数選択可）

※Q 1で「①ある ④過去にはあった」と答えた方のみお答えください。

① サロン	② 子育て広場	③ 子ども食堂	④ 敬老会	⑤ 健民祭
⑥ 防犯パトロール	⑦ 交通安全事業	⑧ ウォーキング事業	⑨ 清掃活動	
⑩ 防災訓練 ⑪ その他（ _____ ）				

Q 3 今後、どのような事業において、協力を受けたいと思いますか。（以下から複数選択可）

① サロン	② 子育て広場	③ 子ども食堂	④ 敬老会	⑤ 健民祭
⑥ 防犯パトロール	⑦ 交通安全事業	⑧ ウォーキング事業	⑨ 清掃活動	
⑩ 防災訓練 ⑪ その他（ _____ ）				
⑫ 協力を受けたいと思わない（理由 _____）				

Q 4 希望する協力の具体的な内容は何ですか。（自由記載）

※Q 3で「⑫協力を受けたいと思わない」以外と答えた方のみお答えください。

(例) 単位自治会主催の敬老会で参加者も歌える音楽会 まちづくり委員会主催の防災訓練でブース出展 定期的実施している〇〇川の清掃イベントで一般のボランティア（または草刈り機の操作指導者）として参加 立上げを予定している環境イベントのアドバイザー兼運営スタッフとして参加
--

Q 5 どのような団体の協力を受けたいと思いますか。（以下から複数選択可）

※Q 3で「⑫協力を受けたいと思わない」以外と答えた方のみお答えください。

① 専門性を有する団体	② 企画提案力に優れる団体	③ 会員数の多い団体
④ 学生を中心とした団体	⑤ 年齢層の高い団体	⑥ 屋外作業が得意な団体
⑦ その他（ _____ ）		

Q 6 市民活動は非営利ですが、実費については地域に負担いただくことがあります。負担可能な費用はありますか。（以下から複数選択可）

※Q 3で「⑫協力を受けたいと思わない」以外と答えた方のみお答えください。

① ない（無償）	② 燃料費	③ 教材費	④ 材料費	⑤ 交通費	⑥ 会場費	⑦ 人件費
⑧ その他（ _____ ）						

Q 7 地域と市民活動団体の連携が進まない原因は、何だと思いますか。(以下から複数選択可)

- ① 費用面で調整が難しい ② 日程等の調整が難しい ③ 地域外の協力者に抵抗感がある  
④ どのような団体があるのかわからない ⑤ 団体が地域のことを理解していない  
⑥ 地域の人だけで対応できる ⑦ ニーズに合った団体がいない  
⑧ 地域の負担が増える (負担の内容) )  
⑨ その他 ( )

## 2 おだわら市民交流センター (UMECO) について

Q 8 おだわら市民交流センターUMECOが、地域の課題解決に向けて、多様な主体間の連携をコーディネートしたり、市民活動を促進する役割を持っており、会議室等の貸出し以外にも様々な支援事業を実施していることを知っていますか。(以下から1つ選択)

- ① 知っていた ② 知らなかった

Q 9 UMECOでは、「地域で活動したい団体」と「団体の協力を得たい地域」を結びつけるコーディネート事業を行っており、協力の意向のある団体を一覧にした「市民活動登録団体名簿」を発行し、自治会に配布しています。このコーディネート事業や名簿のことを知っていましたか。(以下から1つ選択)

- ① 事業は知っていた ② 名簿は知っていた ③ どちらも知っていた ④ どちらも知らなかった

Q 10 地域と市民活動の連携促進のために、どうしたらよいと思いますか。(以下から複数選択可)

- ① 市民活動登録団体名簿の改善 ② 相談体制の強化  
③ その他 ( )

Q 11 市民活動登録団体名簿をどのように改善すれば、連携が促進されると思いますか。(以下から複数選択可)

※Q10で「①市民活動登録団体名簿の改善」と答えた方のみお答えください。

- ① 配布先の見直し (名簿を配布すると効果的な人や施設を、以下から全て選択してください。)
- ア まちづくり委員会の実務担当者 イ 自治会長 ウ 民生委員 エ 学校 オ 公民館  
カ その他 ( )
- ② 内容の見直し (名簿に記載すると依頼しやすくなる事項を、以下から全て選択してください。)
- ア 名簿の役割 イ 手続きの流れ イ 費用 ウ 対象地区 エ 現場に即した分類 (「サロン向け」等)  
オ 団体の規模や実績 カ 名簿の活用例 キ 協力できる内容が具体的に書かれた団体概要  
ク その他 ( )

Q 12 どのような相談体制となれば、連携が促進されると思いますか。(以下から複数選択可)

※Q10で「②相談体制の強化」と答えた方のみお答えください。

- ① 自発的に地域に出向きニーズを聞き取る (頻度・場所) )  
② 依頼に応じて地域に出向きニーズを聞き取る (場所) )  
③ UMECOで定期的に相談会を開催する (頻度) ) ④ 電話で気軽に相談できる  
⑤ 窓口で気軽に相談できる ⑥ メールで気軽に相談できる ⑦ ノウハウを有するスタッフを配置  
⑧ その他 ( )

ご協力ありがとうございました。

恐れ入りますが、12月9日(月)までに同封の返信用封筒でご回答ください。

**ご回答先** 小田原市地域政策課 市民活動推進係

※このアンケートについてのお問い合わせは、☎0465-33-1458 (直通) までお願いいたします。